

エナジーチェーンE4.1シリーズの 新パーツ「E4.1TUB」

イグス株式会社（東京都墨田区）は、ケーブル保護管「エナジーチェーン」E4.1シリーズにコルゲートチューブ（蛇腹状のホース）を取付けるのが容易になる新パーツ「E4.1TUB」を開発しました。エナジーチェーンの側面にぴたりと沿うようにコルゲートチューブを工具無しで容易に取付けられ、ずれたり、たわんだりすることなく動かすことができます。

エナジーチェーンの中には、機械の電力供給を担うケーブルやホースが配列されていますが、他のものよりも耐用年数が極端に短いケーブル類は、メインとなるケーブル保護管の外側にコルゲートチューブ（蛇腹状のホース）に通して配線されることがよくあります。交換時期が来ても、エナジーチェーンを開閉することなく交換できるためです。

従来は、このコルゲートチューブをエナジーチェーンに固定するのにクランプを使ってボルト留めしていました。この度開発した新パーツ

「E4.1TUB」は、外側リンクのサイドパーツにチューブを保持するためのクリップをはめられるようになっています。ドライバーや特別な工具は不要なため、わずかな時間でコルゲートチューブをエナジーチェーンに固定することができます。



エナジーチェーンE4.1シリーズの全4サイズで展開し、8種類のサイズのコルゲートチューブに対応しています。従来のE4.1シリーズに「E4.1TUB」を後付することも可能です。

プレスリリース

2017年2月14日



【E4.1TUBを取り付けたイメージ】

ケーブル保護管「エネルギーチェーン」にぴったりと沿わせて
コルゲートチューブを取り付けるのが容易になります。

【エネルギーチェーンE4.1シリーズについて】

強度がありながら静音稼働な大型のエネルギーチェーン。主にクレーンや廃棄物処理施設、一般産業機械で電力供給用の太いケーブルを保護し、支持案内するのに使われます。側面の板状の「サイドプレート」、ケーブルの飛び出しを防止する「クロスバー」、ケーブルの絡まりを防ぐ「セパレーター」や「棚板」などで構成され、この度発表した「E4.1TUB」は従来品のサイドプレートの新バージョンとなります。

高さサイズは、32/42/56/80mmの全4種類です。

以上



プレスリリース

2017年2月14日

イグス株式会社

〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル15階

Tel: 03 (5819) 2030 (代表)

<http://www.igus.co.jp>

<製品についてのお問い合わせ>

Tel:03(5819)2500

Fax:03(5819)2055

E-mail:info@igus.co.jp

<プレスリリースについてのお問い合わせ>

Tel:03(5819)2057

Fax:03(5819)2055

E-mail:charada@igus.co.jp

以下の用語、"igus", "CFRIP", "chainflex", "conprotect", "CTD", "dryspin", "dry-tech", "easy chain", "e-chain", "e-chain system", "e-ketten", "e-kettensysteme", "energy chain", "energy chain systems", "flizz", "invis", "manus", "motion plastics", "pikchain", "readychain", "readycable", "savfe", "speedigus", "triflex", "twisterchain", "drylin", "iglidur", "igubal", "plastics for longer life", "xiros", "xirodur", "vector"は、igus® GmbHの登録商標でありドイツ連邦共和国とその他の国によって法的に保護されています。